

【減災のための重点目標】	令和7年度の取組状況	資料番号
「タイムライン（防災行動計画）策定・活用指針」等に基づくタイムラインを作成、更新および運用する。	【滋賀県】 ・各市町における多機関連携型・防災タイムラインの作成状況を確認した。 【彦根市】 ・実績なし 【愛荘町】 ・令和7年度に多機関連携型タイムラインを見直し 【豊郷町】 ・独自のタイムラインについては運用しており、都度検証し更新していく 【甲良町】 ・昨年度作成し、運用については都度検証していく 【多賀町】 ・独自のタイムラインについては運用しており、都度検証し更新していく	資料2-2（P.2） 資料2-3 （番号4,5）
対象となる全要配慮者利用施設における避難確保計画の作成、更新および避難訓練の実施を支援する。	【彦根市】 ・勧奨通知、チラシ・リーフレットの送付、要配慮者利用施設を対象とした防災講習会において周知 ・令和7年5月16日（金）第10回水害協で実施 【豊郷町】 ・引き続き検討していく 【甲良町】 ・要配慮者利用施設における避難確保計画は全施設作成済みで、要配慮者避難支援プランにおいても毎年更新し状況においては、今後も引き続き検討していく 【多賀町】 ・避難訓練の実施に向けた支援を行う	資料2-2（P.1） 資料2-3 （番号21）
令和8年3月までに「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づき、河川整備、土砂災害防止施設整備を実施する。	【滋賀県（湖東土木事務所）】 河川：不飲川において、河川改修を実施。犬上川において、設計業務を実施 砂防：多賀町大杉地区にて急傾斜地崩壊対策事業、彦根市荘厳寺町にて砂防事業を実施	資料2-2（P.8,9） 資料2-3 （番号35,55）

湖東圏域の取組方針【減災のための重点目標】 取組報告

【減災のための重点目標】	令和7年度の取組状況	資料番号
水害・土砂災害危険性を周知し、教育および訓練を実施する。	【彦根市】 ・令和4年3月に更新した市民防災マニュアルを転入世帯、外国籍の市民へ配布 ・市民防災マニュアル（点字版・音声版）を作成し、視覚障害者へ配布 ・自主防災組織へ補助金による支援実施 ・自主防災組織リーダー研修会を実施 ・立上げ直後の自主防災組織に対して講習会および土砂災害警戒避難訓練の実施を支援 【愛荘町、豊郷町、滋賀県防災危機管理局】 ・自主防災力向上のため、地区防災計画策定支援を実施。計画策定プロセスを通じて、地域での顔合わせや話合いの場を設け、地域コミュニティの活性化、「共助」の促進を図っている。湖東管内では愛荘町円城寺、豊郷町吉田（県全域では愛荘町円城寺、湖南市石部中央、豊郷町吉田の計3地区）を対象に実施している。 【多賀町】 ・自主防災組織の体制づくりを支援について、町単独補助金の活用により体制整備を図る。 【滋賀県（防災危機管理局）】 ・令和7年度は湖東圏域にて、東近江女性防火クラブ（愛荘町）に対して出前講座を行った。また、しがマイタイムラインを教育現場で活用することに向けて、教育委員会が実施する担当者会議にて事例提供を行う予定（2月6日予定）。 ・令和3年5月の災害対策基本法改正により、個別避難計画の作成が市町村の努力義務になった。県では、個別避難計画作成のための防災と保健・福祉の連携モデル『滋賀モデル』を構築。令和7年度は、地域や当事者、福祉専門職をつなぐインクルージョン・マネージャー研修会や、各市町の課題等を聞き取り、助言などを行う伴走支援を行った。 【滋賀県（流域政策局砂防室）】 ・令和7年度は6月1日から9月15日の期間で「土砂災害防止に関する絵画・作文コンクール」を実施した。小中学校あわせ11校から絵画52点、作文61点の応募があった。 【滋賀県（流域政策局）】 ・滋賀県防災情報マップおよび滋賀県土木防災情報システム（SISPAD）において周知 ・警察や消防団等へ出前講座を実施	資料2-2 (P.5,11,12) 資料2-3 (番号 6,9,29,30,40)